テレビ用地デジチューナー DTV-S100 マニュアル

クイックリファレンス

BUFFALO

35011071 ver.01 1-01 C10-015

本製品は、地上デジタル放送をテレビに表示する地上デジタル放送チューナーです。
本製品を正しく使用するために、本紙を必ずお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

テレビを見る方法

あらかじめテレビを見る前に、別紙「らくらく！セットアップシート」で初期設定を完了してください。

1 電源ボタンを押し、本製品の電源を入れます。

2 電源（テレビ用）ボタンを押し、テレビの電源を入れます。

3 入力切換（テレビ用）ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。

4 チャンネルを選びます。

下記のボタンを押してください。

数字ボタン 1 ～ 12 ：押した数字のチャンネルに切り換わります。

チャンネル上下ボタン：押すごとにチャンネルが切り換わります。

5 音量（テレビ用）ボタンを押して音量を調節します。

＋ 音量が大きくなります。

－ 音量が小さくなります。

困ったときは

弊社ホームページには、本製品についての「よくある質問」などの詳細情報が記載されています。困ったときにご参照ください。

【よくある質問】http://buffalo.jp/qa/faq/

映像が表示されなくなった（以前は表示できていた）

原因1 引っ越して電波の環境が変わった

対策1 次の手順でチャンネルを再設定します。

1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの入力切換（テレビ用）ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンのメニューボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[チャンネル設定]を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
5. [チャンネル取得]を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
6. チャンネルの検索を行い、自動でチャンネルを設定します。

※感度が大き過ぎるときは、アッテネータ(減衰器)を別途用意し、チューナとアンテナの間に接続してください。

原因2 自宅のまわりに電波を妨げる建物ができた

対策2 アンテナの受信レベルを確認します。

1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの入力切換（テレビ用）ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンのメニューボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[アンテナ表示]を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
5. 受信レベルが65%未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。

テレビ画面が正常に表示されません

黒い画面しか表示されない、画面がカクカクする、画面がチラつくなどして正常に表示されない場合、次の原因が考えられます。原因に対応した対策をおこなってください。

原因1 電波の受信状態が悪い(アンテナの受信レベルが低い)

対策1 アンテナの受信レベルを確認します。

1. 本製品とテレビの電源を入れます。
2. リモコンの入力切換（テレビ用）ボタンを押し、本製品を接続している入力に表示を切り換えます。
3. リモコンのメニューボタンを押します。
4. 表示されたメニューから[アンテナ表示]を選択し、リモコンの決定ボタンを押します。
5. 受信レベルが65%未満のときは、アンテナの向きや設置する位置を調整するか、市販のブースター(増幅器)を本製品とアンテナの間に接続してください。

※感度が大き過ぎるときは、アッテネータ(減衰器)を別途用意し、チューナとアンテナの間に接続してください。

原因2 チャンネルの設定がされていません

対策2 設定画面の[チャンネル設定]でチャンネルを自動設定します。

原因3 テレビの画面の明るさが最も低い状態に設定されている

対策3 テレビのマニュアルを参照して、画面の明るさを調節してください。

ランプが赤色または橙色に点滅している

電源ランプが赤色に点滅しているときは起動に失敗しています。
AC アダプターを接続しなおしても赤色点滅するときは、弊社修理センターに修理をご依頼ください。

お知らせランプが橙色に点滅しているときは、本製品のシステムをアップデートしています。アップデートが完了するまでそのままお待ちください。

お知らせランプが橙色に点灯しているときは、お知らせに未読メッセージがあります。リモコンのメニューボタンを押し表示されたメニューで、[お知らせ]を選択し、リモコンの決定ボタンを押してください。

音声が出力されません／音声が途切れます

原因1 テレビが消音(ミュート)に設定しています

対策1 テレビの消音設定を解除してください。

原因2 テレビの音量が最小の設定になっています

対策2 テレビの音量を適切な音量に調整してください。

リモコンが操作できない

原因1 電池が消耗している

対策1 新しい電池に交換してください。付属の電池は動作確認用です。できるだけ早めに新しい電池と交換してください。

原因2 電池の向きが間違っている

対策2 リモコンに記載された電池の向きに合わせて電池をセットしなおしてください。

原因3 テレビのメーカー設定が間違っている

対策3 別紙「らくらく！セットアップシート」の「リモコンでテレビを操作できるように設定します」を参照して、正しい設定にしてください。

電源が入らない

原因1 ACアダプターが接続されていない

対策1 本製品の電源コネクターとコンセントを付属のACアダプターで接続してください。

【 B-CASカードの注意 】

B-CASカードは、株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズから供給されたものを同梱しています。**本製品の修理をご依頼いただく際は、製品と一緒に付属のB-CASカードもBUFFALO修理センターへお送りください。**

B-CASカードは、デジタル放送を視聴していただくためのカードです。万が一、破損や紛失などした場合は、下記のB-CASカスタマーセンターへご連絡ください。破損や紛失がお客様の原因で発生した場合は、再発行費用が請求されます。あらかじめご了承ください。また、第三者がお客様のカードを使用して有料番組を視聴した場合でも、視聴料はお客様に請求されますので保管をする際にはご注意ください。

< B-CASカードのお問合せ先 >

株式会社 ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
TEL：0570-000-250 （受付時間：10：00～20：00）

- B-CASカードをセットするときは、向きに注意して確実に差し込んでください。またB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 本製品使用中は、B-CASカードに触れたり、抜き差ししたりしないでください。
- B-CASカードを折り曲げたり、変形させたり、傷をつけたりしないでください。
- B-CASカードのIC金属端子には手を触れないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしなでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手で触らないでください。
- B-CASカードを分解、加工をしないでください。

うら面もお読みください

安全にお使いいただくために必ずお守りください

お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しました。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上で、お使いください。なお、本紙には弊社製品だけでなく、弊社製品を組み込んだシステム運用全般に関する注意事項も記載されています。テレビの故障／トラブルや取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

使用している表示と絵記号の意味

警告表示の意味

⚠ 危険	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う危険が差し迫って生じる可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 警告	絶対に行ってはいけないことを記載しています。この表示の注意事項を守らないと、使用者が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、使用者がけがをしたり、物的損害の発生が考えられる内容を示しています。

絵記号の意味　△ ⃠ ● の中や近くに具体的な指示事項が描かれています。

△	警告・注意を促す内容を示します。(例:⚠感電注意)
⃠	してはいけない事項(禁止事項)を示します。(例:分解禁止)
●	しなければならない行為を示します。(例:プラグをコンセントから抜く)

⚠ 危険

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
・電極の⊕と⊖を針金等の金属で接続しない。また、金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管したりしない。・分解、改造しない。
・火の中に入れたり、過熱したりしない。・釘を刺したり、かなづちでたたいたり、踏みつけたりしない。
以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをする危険があります。

禁止

電池は乳幼児の手の届くところに置かないでください。
電池を誤って飲み込むと、窒息や中毒を起こす危険があります。特に小さなお子様のいるご家庭では、手の届かないところで保管・使用するなど、ご注意ください。万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

禁止

電池を取り扱うときは、次のことを守ってください。
・分解・改造・修理・充電しない。
・使用した電池と未使用の電池、種類の異なる電池、異なるメーカーの電池を混在して使用しない。
・電極の(+)と(−)を間違えて挿入しない。
・消耗しきった電池を入れたままにしない。
以上のことを守らないと、液漏れ・発熱、発火、破裂し、やけど・けがをすることがあります。

禁止

電池内部の液が漏れたときは、液に触れないでください。
やけどの恐れがあります。もし、液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。

禁止

電池を使用・交換するときは、指定の電池を使用してください。
指定以外の電池を使用すると、液漏れ・発熱・破裂し、やけど・けがをする恐れがあります。

強制

本製品を取り付け、使用する際は、必ずテレビメーカーが提示する警告や注意指示に従ってください。

分解禁止

本製品の分解・改造・修理を自分でしないでください。
火災・感電・故障の恐れがあります。また本製品のシールやカバーを取り外した場合、修理をお断りすることがあります。

禁止

AC100V(50/60Hz) 以外のコンセントには、絶対に電源プラグを差し込まないでください。
海外などで異なる電圧を使用すると、ショートしたり、発煙、火災の恐れがあります。

強制

電源プラグは、コンセントに完全に差し込んでください。
差し込みが不完全なまま使用すると、ショートや発熱の原因となり、火災や感電の恐れがあります。

禁止

電源ケーブルを傷つけたり、加工、加熱、修復しないでください。
・設置時に、電源ケーブルを壁やラック(棚)などの間にはさみ込んだりしないでください。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしないでください。・熱器具を近付けたり、加熱しないでください。
・電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。・極端に折り曲げないでください。
・電源ケーブルを接続したまま、機器を移動しないでください。
万一、電源ケーブルが傷んだら、弊社サポートセンターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。

強制

電気製品の内部やケーブル、コネクター類に小さなお子様の手が届かないように機器を配置してください。
さわってけがをする恐れがあります。

強制

小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取り扱い方法を理解した大人の監視、指導のもとで行うようにしてください。

禁止

濡れた手で本製品に触らないでください。
電源ケーブルがコンセントに接続されているときは、感電の原因となります。また、コンセントに接続されていなくても、本製品の故障の原因となります。

電源プラグを抜く

煙が出たり変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

水場での使用禁止

風呂場など、水分や湿気が多い場所では、本製品を使用しないでください。
火災になったり、感電や故障する恐れがあります。

電源プラグを抜く

本製品に液体をかけたり、異物を内部に入れたりしないでください。液体や異物が内部に入ってしまったら、すぐにコンセントから電源プラグを抜いてください。
そのまま使用を続けると、ショートして火災になったり、感電する恐れがあります。
弊社サポートセンターまたは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制

電源ケーブル(またはACアダプター)、信号ケーブルは必ず本製品付属のものをお使いください。
本製品付属以外の電源ケーブル(内部接続用を含む)、ACアダプター、信号ケーブルをご使用になると、電圧や端子の極性が異なることがあるため、発煙、発火の恐れがあります。

⚠ 注意

強制

静電気による破損を防ぐため、本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身近の静電気を取り除いてください。
人体などからの静電気は、本製品を破損、またはデータを消失、破損させる恐れがあります。

強制

テレビおよび周辺機器の取り扱いは、各機器のマニュアルをよく読んで、各メーカーの定める手順に従ってください。

禁止

本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
本製品は精密機器ですので、衝撃を与えないように慎重に取り扱ってください。本製品の故障の原因となります。

禁止

次の場所には設置しないでください。感電、火災の原因となったり、製品やテレビに悪影響を及ぼすことがあります。
・ 強い磁界、静電気が発生するところ
・ 温度、湿度がテレビのマニュアルが定めた使用環境を超える、または結露するところ
・ ほこりの多いところ(故障の原因となります。)
・ 振動が発生するところ(けが、故障、破損の原因となります。)
・ 平らでないところ(転倒したり、落下して、けがや故障の原因となります。)
・ 直射日光が当たるところ(故障や変形の原因となります。)
・ 火気の周辺、または熱気のこもるところ(故障や変形の原因となります。)
・ 漏電、漏水の危険があるところ(故障や感電の原因となります。)

強制

各接続コネクターのチリやほこり等は、取り除いてください。また、各接続コネクターには手を触れないでください。
故障の原因となります。

禁止

本製品の上に物を置かないでください。
傷がついたり、故障の原因となります。

禁止

シンナーやベンジン等の有機溶剤で、本製品を拭かないでください。
本製品の汚れは、乾いたきれいな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、きれいな布に中性洗剤を含ませ、かたくしぼってから拭き取ってください。

強制

本製品を廃棄するときは、地方自治体の条例に従ってください。
条例の内容については、各地方自治体にお問い合わせください。

長期間使用しないときは、次のように保管してください。

■ 本体からACアダプターを取り外してください。
■ リモコンから電池を取り外してください。

地上デジタル放送の問い合わせについて

・お住まいの地域が地上デジタル放送を見ることができるかについては、お近くの電器店や「総務省　地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター(電話：0570-07-0101)」にお問い合わせください。
※ビル等の障害物によって受信状態が悪い場合、見られないことががあります。
・受信するためには、地上デジタルの放送局に向けてアンテナを設置する必要があります。
・うまく映像が映らないときは、次の機器を別途用意していただくことをおすすめします。
○放送局から遠い、または障害物で電波が弱い→市販の地上デジタル放送用ブースターを増設
○放送局に近く電波が強過ぎる→市販の地上デジタル放送用アッテネーターを増設

本製品はファイルシステム機能として株式会社京都ソフトウェアリサーチの「Fugue」を搭載しています。

Fugue ⓒ 1999-2009 Kyoto Software Research ,Inc.
All rights reserved.

本製品の画面で表示される文字には、株式会社リコーがデザイン制作したTrueTypeフォントを使用しています。

クイックリファレンス　2009年10月5日　初版発行　　発行／株式会社バッファロー